

全国重症心身障害児（者）を守る会 第36回 関東・甲信越ブロック大会 実施要綱

【敬称略】

テーマ：ともに育ち豊かに生きる地域共生社会をめざそう

目的：関東・甲信越の重症心身障害児者家族と支援者が集い、「最も弱いものをひとりももれなく守る」の理念のもと、重症心身障害児者のいのちを守り、かけがえのない人生を豊かに生ききるために、それぞれの地域で一人ひとりが、今自分に何ができるかを考え、共に支え合い、心を一つにして社会の共感を得る活動をするため、交流・情報交換の機会とする

期 日：令和8年11月14日（土）

場 所：千葉市文化センター アートホール
住 所 千葉市中央区中央2-5-1
電 話 043-221-2411
<https://www.f-cp.jp/bunka/>

内 容：式典、基調講演、シンポジウム

主 催：全国重症心身障害児（者）を守る会関東・甲信越ブロック
千葉県重症心身障害児（者）を守る会

後 援：千葉県・千葉市
千葉県社会福祉協議会・千葉市社会福祉協議会

参 加 者	： 関東・甲信越在住の重症心身障害児者とその家族、一般参加者	約250名
	施設関係者	約30名
	教育関係者	約20名
	合 計	約300名

日 程 [11月14日(土)]

11:00～12:20 受付

12:30～13:10 式典 (40分) (司会・竹中 久美子)

開会の言葉、主催者挨拶、主催県挨拶、来賓祝辞、来賓紹介

13:10～13:20 休憩 (10分)

13:20～14:30 基調講演 (70分)

講師 千葉県医療的ケア児等支援センター ぼらりす センター長

千葉県総合リハビリテーションセンター愛育園 園長 **石井 光子**

14:30～14:45 休憩 (15分)

14:45～16:10 シンポジウム 「ともに育ち豊かに生きる」 (85分)

コーディネーター 淑徳大学総合福祉学部教育福祉学科教授

元特別支援学校校長 **西山 博**

景山 朋子 (15～20分) 千葉市美浜区障害者基幹相談支援センター管理者
重症児者の通所、グループホーム等を運営する法人が基幹相談支援センターを受託
重症児者が仲間とともに生まれ安心して暮らせるよう、地域の支援体制づくりの
取り組みを紹介

矢澤 博美 (15～20分) 在宅人工呼吸器で特別支援学校に通学
令和元年の台風による停電を経験、自治会の自主防災組織に入り、地域住民の顔が
見える関係づくりを進めている

淀縄 喜代美 (15～20分) 医療的ケアのわが子が特別支援学校から通所
を経て最近施設入所、在宅時に想像していた入所生活と実際に入所して思うこと
子どもが入所してから縁があって重症心身障害者のグループホームで支援スタッフ
として関わっている

16:10～16:15 次回開催県あいさつ

東京都支部長 倉本 雅代子

16:15～16:30 サプライズ

16:30～16:35 閉会のことば (解散)